

「サイエンス・ラボ〜ベンハムの輪〜」
サイエンス・ラボでは、身近な物を使って様々な実験・観察・工作などを毎回、色々なテーマで行います。大人の方も遠慮なく、科学を楽しみに来て下さい。
○期日：9/10（土）
○時間：10：30～12：30、13：00～15：30（1回約20分）
○会場：上野本館 地球館3階エレベーターホール
○対象：中学生以上
○受付：10：30より実施会場にて順次受付

「フタバズスキリュウと
かはくの恐竜たち
（フタバズスキリュウの折り紙）」
科博の人気者フタバズスキリュウや恐竜についてお話をします。お話の後は親子でフタバズスキリュウの折り紙に挑戦します。かわいいフタバズスキリュウができるかな？
○期日：9/18（日）
○時間：10：30、13：00、14：30（1回約60分）
○会場：地球館3階実験実習室
○対象：小学生以上（小学生は保護者同伴）
○定員：1回20名
○受付：10：00より実施会場にて受付

「今回号のレギュラー展示」→ ウミユリの園・ コンボウガキの礁

今回は、海にちなんだ展示を紹介いたします。岩手県の三陸海岸には、白亜紀前期（白亜紀：約1億3500万年前～約6500万年前）の砂岩を中心とする地層（宮古層群）が分布します。大陸縁の浅海域で形成されたもので、サンゴ、二枚貝等の他、ウミユリ（棘皮動物）の化石を多く産出しています。現在のウミユリは主に深海に生息しますが、この時代には浅い海に「ウミユリの園」を作っていたようです（写真左のコーナー）。また、東北地方や北海道の白亜紀後期の地層からは、殻の長さが1mにも及び細長いカキであるコンボウガキの化石が密集して見つかりました。泥に埋没しないように殻を上へ上へと成長させていった、なんとも不思議なカキの姿、ぜひ見てください！（写真右のコーナーおよび、拡大写真）



下町の、心にしみるおいしさがあります。

洋食 黒船寺

TEL: 3837-1617
営業時間: 11:30～22:45
(ラストオーダー: 22:00 上野 ABAB 前 年中無休) ハヤシライス ¥1470

ボランティアと一緒に カガクを楽しもう！ 教育ボランティア 特別企画

今後、地震等の影響により、イベントの内容が変更あるいは中止となる場合があります。

「変形菌ガイドツアー」

不思議な生き物「変形菌」の館内展示をクイズをしながら巡る楽しいガイドツアー。
○期日：9/19（月・祝）
○時間：10：30、11：00、11：30、13：00、13：30、14：00、14：30（1回約30～40分）
○会場：地球館1階展示室
○対象：小学生以上
○定員：1回6名
○受付：9：50より1階エレベーターホールにて受付

「万華鏡作り」

ビーズや水晶など毎回となるオブジェクトで万華鏡作りをして、万華鏡の仕組みを学びながら、光の反射によって作られる像の美しさや不思議さを楽しみましょう。
○日程：9/24（土）
○時間：10：40、11：30、13：20、14：10（1回約40分）
○会場：地球館3階実験実習室
○対象：小学生以上 ○定員：1回15名
○参加費：150円
○受付：10：30より実施会場にて受付

日本館3F北翼

……ひそかな見学ポイント！……

宮古層群のなかには、津波によって形成された地層が含まれています。礫岩層のなかに、サンゴなどの破片が含まれており、津波により、当時の亜熱帯のビーチが崩壊したことを教えてくれます。地層を見ることで、当時の環境などを私たちは知ることができ、地層は時代の証人といえるかもしれません。



今後、地震等の影響により、イベントの内容が変更あるいは中止となる場合がありますので、事前にホームページをご覧ください。以下の連絡先にお問い合わせください。
ホームページ：http://www.kahaku.go.jp 連絡先：03-3822-0111（代表）

日本の化学者展(仮称)

【会場】日本館1階企画展示室
【開催期間】平成23年9月下旬～12月中旬
【料金】常設展示入館料のみで
ご覧いただけます。
【主催】国立科学博物館



水草展 ―水中を生きる多彩な植物たち―

なぜ水草は水の中でも生きられるの？素朴な疑問から水草研究の最先端まですべて学べる研究展示に、水中で揺れる美しい水草を楽しむアクアリウム作品の展示などなどこの夏は、清涼感あふれる水草展へ、ぜひお越し下さい！

【会場】筑波実験植物園
【開催期間】平成23年8月13日(土)～28日(日)
【休園日】毎週月曜日
【開園時間】9:00～16:30(入園は16:00まで)



絶滅危惧植物展

古より日本人は植物を愛し、いろいろな植物の恩恵を受けながら生きてきました。しかし、今日、その日本の植物約7,000種類のうち、約24%の1,700種類、つまり、4種類に1種類が消えようとしています。企画展では絶滅危惧植物についての展示、セミナーなどを行います。絶滅危惧植物について一緒に考えましょう。知ることが守ることの第一歩です。

賛助会員募集中

国立科学博物館の諸活動に対して幅広く支援する会員を募集中です。特典、会費及び入会のお申し込み方法については、賛助会員担当までお問い合わせください。（代表電話：03-3822-0111）

科博メールマガジン配信中！

「科博」の旬の情報や研究者のエッセイ、展示物やイベントの紹介など楽しく興味深い情報を電子メールでお届けします。登録は無料。配信は毎週木曜日午後です。
登録方法：ホームページの登録フォームから登録、
http://www.kahaku.go.jp/userguide/mailmagazine/index.html
または、館内のメールマガジン登録コーナーにて、お申し込みください。

夏休み植物園フェスタ

筑波実験植物園において、「葉脈の標本しおり作り」などの体験参加型イベントや「植物画を描く」などの各種講座を行います。

【会場】筑波実験植物園
【開催期間】平成23年7月23日(土)～8月7日(日)【休園日】毎週月曜日
【開園時間】9：00～16：30(入園は16：00まで)
【参加料金】無料 ただし、植物園入園料(高校生以下無料)が必要です。



変化朝顔展

江戸時代、町人たちの間でひそかな流行となった、花とも思えない不思議な花たちの朝顔の数々を展示します。お昼前までが見頃です。

【会場】筑波実験植物園
【開催期間】平成23年8月30日(火)～9月19日(月・祝)
【休園日】毎週月曜日
【開園時間】9：00～16：30(入園は16：00まで)



【会場】筑波実験植物園

【開催期間】平成23年9月23日(金・祝)～10月2日(日)
【休園日】毎週月曜日
【開館時間】9：00～16：30(入園は16：00まで)



友の会会員・リピーターズパス募集中！

国立科学博物館との結びつきを深め、自然科学をより楽しんでいただくための会です。特典、会費及び入会のお申し込み方法等は、日本館地下1階友の会カウンターにお問い合わせください。
TEL：03-5814-9859（休館日を除く）
http://www.kahaku.go.jp/userguide/repeater/index.html

milsil 自然と科学の情報誌
[ミルシル]
ミュージアムショップで発売中！定期購読も受付中！

国立科学博物館 施設の基本情報 *5つの施設があります。

【上野本館】
所在地：台東区上野公園7-20
常設展示：一般・大学生600円（300円）
（ ）内は20名以上の団体
高校生以下は無料
開館時間：9：00～17：00（入館は16：30まで）
金曜日の展示の夜間開館はありません。

節電の対応のため、7月1日(金)～9月22日(木)の平日は、常設展示室の一部(地球館B3階、日本館2階南翼、3階南翼)を閉鎖いたします。

【自然教育園】
所在地：港区白金台5-21-5
入園料：一般・大学生300円
高校生以下は無料
開館時間：9月1日～4月30日
9：00～16：30（入園は16：00まで）
5月1日～8月31日
9：00～17：00（入園は16：00まで）

国立科学博物館
National Museum of Nature and Science



【筑波実験植物園】
所在地：つくば市天久保4-1-1
入園料：一般・大学生300円（200円）
（ ）内は20名以上の団体・高校生以下は無料
開園時間：9：00～16：30
（入園は16：00まで）

【新宿分館】(常設展示はありません)
連絡先：03-3364-2311（代表）

【産業技術史資料情報センター】(常設展示はありません)
連絡先：03-6408-3110（代表）

国立科学博物館のホームページは→ <http://www.kahaku.go.jp/>

創業明治5年 眼下に広がる水と緑。上野の森の高台で過ごす至福の時間

上野精養軒

〒110-8715 東京都台東区上野公園4-58 TEL 03-3821-2181代 FAX 03-3822-1330 <http://www.seiyoken.co.jp>

2011年7月 発行：独立行政法人国立科学博物館

kahaku event 8-9月号

国立科学博物館イベント情報 August. 2011

特別展「恐竜博2011」

恐竜の二大王者「ティラノサウルス」と「トリケラトプス」を中心に、世界各国で発掘された恐竜化石や標本を一挙に公開します。ティラノサウルスは、最新研究に基づいて「立ち上がりようとする姿勢」をダイナミックに再現した全身復元骨格を世界に先駆けて公開します。
「世界で初めて恐竜の全身の色がわかった」という2010年に中国で発表されたアンキオルニスの実物化石を日本初公開するほか、新種のティラノサウルス類「ラプトレックス」も日本初公開します。

【会場】国立科学博物館 地球館地下1階 特別展示室(東京・上野公園)
【開催期間】平成23年7月2日(土)～10月2日(日)
【休館日】7月4日(月)、7月11日(月)、
9月5日(月)、9月12日(月)、9月20日(火)、9月26日(月)
【開館時間】9：00～17：00
8月11日(木)～17日(水)は18：00まで
※いずれも、入館は各閉館時刻の30分前まで
【料金】一般・大学生 1500円（1200円）
小・中・高校生 600円（500円）
（ ）内は各20名以上の団体料金
【主催】国立科学博物館、朝日新聞社、TBS
【ホームページ】国立科学博物館 <http://www.kahaku.go.jp>
※今後の諸情勢により、開館日、開館時間等について変更する場合がありますので、上記HPにある特別展情報をご確認ください。



2011夏休みサイエンススクエア

毎年開催される国立科学博物館の夏の恒例イベント。今年も多くの企画が並びます。科学と遊び夏休み！ぜひ科博にてかけよう！

【会場】日本館1階企画展示室及び2階講堂
【開催期間】平成23年7月26日(火)～8月21日(日)
※月曜日は閉室
【時間】10：00～16：00（開場9：45）
【参加料金】無料 ただし、常設展示入館料(高校生以下無料)が必要です。
※企画によっては材料費がかかる場合があります。
【その他】○混雑が予想される企画では、整理券配布を行います。
○各日9：10より当日分整理券を企画展示室前にて配布します。
○配布受付は必ず参加されるご本人が行ってください。
○混雑時は小中高校生の参加を優先します。

【ホームページ】国立科学博物館 <http://www.kahaku.go.jp>

※今後の諸情勢により、開館日、開館時間等について変更する場合がありますので、上記HPにある特別展情報をご確認ください。

【お問い合わせ】03-5777-8600
（ハローダイヤル）

